

耐震シェルターなどの助成制度の見直しを

質問者 原 隆 夫

元日に発生したマグニチュード7.6の能登半島地震では甚大な被害が発生している。亡くなられた方の多くは、建物の倒壊による圧死だといわれている。町は耐震改修への助成制度を設けているが、ほとんど利用されていない。簡易耐震改修の耐震シェルターは住宅が倒壊しても居間や睡眠スペースを守ってくれる装置で安価なものも開発されている。大地震から命を守るため、助成制度を利用しやすいよう見直すべきと考えるが。